

平成29年度

事業計画及び収支予算書

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団



# 目 次

## ■事業計画

### I 基本方針 .....1

### II 事業計画

#### 1 自主文化事業計画 .....2

- (1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」
- (2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」
- (3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」
- (4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」
- (5) 情報発信等

#### 2 第69回高知市文化祭事業計画 .....4

- (1) 活動支援事業
- (2) 文化祭開幕行事
- (3) 高知市展

#### 3 中央公民館事業計画 .....5

- (1) 生涯学習事業
- (2) 第67回高知市夏季大学
- (3) 貸館事業

#### 4 横山隆一記念まんが館事業計画 .....6

- (1) 企画展
- (2) 第13回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」及び関連記念事業
- (3) 『まんさいーこうちまんがフェスティバル2017』
- (4) まんが体験イベント
- (5) 資料整理事業
- (6) その他

## ■収支予算書

### ●収支予算書 .....8

- (1) 収支予算書
- (2) 収支予算内訳表
- (3) 資金調達及び設備投資の見込み
- (4) 資金収支予算書

# 平成29年度事業計画

## I 基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぽーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定めた。新指針では「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定め、高知市文化振興ビジョンとの整合を図りながら、市民文化の新たな創造を目指すこととし、平成29年度は次の基本方針によって各種事業の効果的な展開を図るものとする。

### 【平成29年度の基本方針】

#### 1 自主文化事業

新事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、次の4つの目標に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりに取り組む。

各種事業の実施に当たっては、「芸術文化を通じた地域づくり」も視野に入れるなど、高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとし、学校や地域などへのアウトリーチ活動(注1)やワークショップ活動(注2)は、高知市文化振興ビジョン策定以降の実績を検証し、一層の充実を図るとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。 ※注1, 注2は3頁末尾参照。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

#### 2 文化祭事業

各種文化団体や市民に作品発表や公演機会を提供して、市民による文化活動を支援するとともに、芸術文化の鑑賞の機会を創造し、本市の文化の振興と向上を図る。

#### 3 中央公民館事業

中央公民館の運営による多彩な生涯学習活動の場を提供することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取り組みを進める。

#### 4 まんが館事業

横山隆一記念まんが館の開館15周年に当たり、収蔵品公開の企画展を実施し、横山隆一の顕彰と高知市のまんが文化振興を図るとともに、まんが文化に関わる人材の育成に取り組む。また、本年3月から県内で「志国高知 幕末維新博」が開催されることから、まんが王国・土佐推進協議会と連携した関連企画展を開催する。こうちまんがフェスティバルについては、15回目を迎えることから一層の充実を図る。入館者の増加対策として、県外観光客向けの旅行商品の造成に取り組むとともに、28年度中に整備する多言語対応を活かして訪日外国人観光客の誘致を促進する。

こうした取組を通じて「まんが王国土佐」の確立・強化に取り組む他、県や民間の企画とも共同してまんが文化の活性化を進める。

## II 事業計画

### 1 自主文化事業計画

文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との相関性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための4つの目標に基づき、話題性や多様性のあるプログラムの提供を行っていく。

#### (1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働のパートナーの活動を尊重しながらサポートし合い、「文化の協働」を推進するとともに、創造活動を通じた子ども達の社会参加を促す事業を実施する。

<b>キッズフリーマーケット2017</b>	29. 7. 9(日)
売るのも買うのも子どもたちで行うフリーマーケット。開催に際しては高知銀行など、地域企業との連携を図る。	
<b>スティールパン・コンサート</b>	29. 7.30(日)
関西を代表するパーカッション奏者山村誠一氏率いるONE HARTS STEEL ORCHESTRAが創立15周年を記念して開催するコンサート。高知には山村氏の指導する旧吾北村の「上東パンの学校」が活動しており、協働事業としてコンサート及びワークショップを開催予定。	
<b>とさっ子タウン2017</b>	29. 8.19(土)・20(日)
とさっ子タウン実行委員会との協働事業。小学4年生から中学3年生を対象に仮想のまちで仕事を覚え、働き、学び、楽しみながら政治参加や納税などの社会の仕組みを学ぶプログラム。	
<b>高知街ラ・ラ・ラ音楽祭</b>	29. 9.17(日)
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会との協働事業として開催する県下最大規模の音楽イベント。県内外から参加予定の約120組が市内約10個所で演奏する。	
<b>かるぽーと大階段コンサート</b>	29年秋(予定)
かるぽーとの指定管理者・高知市文化プラザ共同企業体の事業への連携・協力。	

#### (2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、中央や世界で活躍するアーティストとともに作品を創り上げる事業等を実施する。

<b>公共ホール現代ダンス活性化支援事業</b>	30. 1.21(日)
地域創造公共ホール現代ダンス活性化支援事業2年目(内定済)。今回は、ダンサー山田珠美氏を迎え、アウトリーチ・ワークショップ・公演を行う。地元表現者にアシスタント等を担当してもらいスキルアップにつなげる。また公演は市民参加で実施し、表現する楽しさを多くの方に体験していただく。	
<b>高知の音楽活性化事業</b>	30. 2.24(土)
平成21年度から継続的に取り組んでいる音楽活性化事業。市内の学校等で演奏者によるアウトリーチを行い、文化施設に足を運ぶ機会が少ない子どもたちに生の音楽を鑑賞する機会を提供する。最終日には大ホールでコンサートを開催。	
<b>「報われません、勝つまでは」土佐弁Ver.(仮)</b>	30. 3.24(土)・25(日)
H29年度地域創造の創造プログラム(内定済)。3年継続事業の初年度事業として田上パルの田上豊氏を演出家として招き、その指導者のもとに「報われません、勝つまでは」土佐弁バージョンを地元高校生と表現者がそれぞれ制作・発表する。	
<b>第34回写真コンテスト・高知を撮る</b>	29.12募集開始
過去から現在に至るまでの高知県内の出来事や風景、人々の暮らしを写真で記録し、高知の様々な表情を伝えるとともに、未来の高知のあるべき姿を考える。	

<b>第28回高知出版学術賞</b>	<b>29. 12. 10(日) 募集開始</b>
当該年における最もすぐれた学術出版を顕彰することによって、学術研究の振興を図り、県勢の進展に資することを目的とする。	

**(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」**

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施する。

<b>なんでもパーカッションととんでもサーカス</b>	<b>29. 4. 30(日)</b>
パーカッションのヤヒロトモヒロ氏とサーカスアーティスト金井圭介氏率いるくるくるシルクによる打楽器と現代サーカスが笑い感動の不思議空間を作り上げる。	
<b>横坂源チェロリサイタル</b>	<b>29. 12. 9(土)</b>
今、最も幅広い演奏活動を展開するチェリストの一人、横坂源氏のリサイタルを開催し、チェロの生音を楽しんでもらうコンサート。横坂氏は平成14年7月、チェリストの登竜門として知られる全日本ビバホール・チェロコンクールで最年少(15歳)優勝をはじめ、コンクールでの受賞歴多数。	
<b>若手美術作家支援事業「絵画と写真のコラボ展(仮)」</b>	<b>30. 1. 10(水)～21(日)</b>
第8回美術作品コンクール最優秀賞受賞者の上村菜々子氏と今後の活躍が期待される写真家杉本春菜氏の二人展。極似した感性を持つ二人が、絵画と写真でひとつの素材をどう表現するのか、二人のコラボが新しい空間を作り出す。	
<b>美術アドバンスドセミナー</b>	<b>未定</b>
経験者のスキルアップを目的に、第一線で活躍する芸術家を講師として県内外から招き、絵画、彫刻、陶芸等の分野から1～2講座を開催する。	
<b>アーティストバンク</b>	<b>通年</b>
地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報など広く発信する。	

**(4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」**

優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を広げる事業を実施する。

<b>ジョン・ケアード演出「ハムレット」</b>	<b>29. 5. 10(水)</b>
名演出家ジョン・ケアード氏を迎え、東京芸術劇場が制作する「ハムレット」の公演。ケアード氏は英国ロイヤル・シェークスピア・カンパニーの名誉アソシエート・ディレクターとして数々のシェークスピア劇を手掛けてきた。文化庁劇場音楽堂等間ネットワーク構築支援事業申請中。	
<b>東京楽竹団「そらたけ」</b>	<b>29. 8. 27(日)</b>
日本社会に深くかかわってきた“竹”を用い、響きを創造し楽器を作り音楽を奏でる“東京楽竹団”。多彩な竹楽器を駆使したオリジナリティあふれる楽器・楽曲のコンサートを実施。竹楽器作りのワークショップも開催予定。	
<b>大阪フィルハーモニー交響楽団演奏会</b>	<b>29. 11. 8(水)</b>
首席指揮者井上道義氏のもと、関西のみならず全国各地で活躍する大阪フィルハーモニー交響楽団の演奏会。総勢約80名の大型編成のオーケストラが生み出す演奏は心に残るものとなろう。自治総合センター助成申請中。	
<b>劇団四季「こころの劇場」公演(市内小学生無料招待)</b>	<b>30. 2. 15(木)・16(金)</b>
劇団四季、舞台芸術センターとの共同主催事業として行う市内の小学6年生を無料招待する公演。いじめや不登校、引きこもり、さまざまな不安にさらされている子どもたちに「命の尊さ」「信じあう喜び」「人を思いやる心」など、生きていく上で大切なことを舞台芸術を通して語りかける。学校教育課と協力して開催する。	

(注1) アウトリーチ活動：芸術・文化振興の分野では、公共文化施設等が行う地域への芸術家派遣サービスがあり、プロのアーティストを学校や福祉施設などに派遣し、ワークショップやミニコンサートなどを行っている。子どもたちを対象としたアウトリーチ活動は、将来の鑑賞者を育むことにもつながる。

(注2) ワークショップ活動：参加者自身が討論に加わったり、体を使って体験したりするなど、参加体験型、双方向性のグループ学習。

## (5) 情報発信等

機関誌『文化高知』や「年間行事案内」の発行，高知市広報『あかるいまち』や地元情報誌の告知枠，マスコミへの取材依頼による告知記事などを通して，かるぽーとや事業団の情報を広く周知し，文化事業の周知に努める。また，ホームページだけでなくSNSなどインターネットでのPRをさらに活用していくとともに，サポーターズクラブ「Cu1ちやーず」の会員増に努める。

## 2 第69回高知市文化祭事業計画（受託事業）

市民文化の発展のために市民文化団体の自発的な活動がより活性化することを目的とし，各分野の市民文化団体との協働・連携を深めながら，以下の3事業に取り組む。

### (1) 活動支援事業

高知市文化祭に参加するコンサート，展示会等の文化行事に対する支援のほかに，新しい世代の文化団体の参加を促すことに努め，参加行事の質の向上を目指すとともに，将来的な文化祭の活性化に繋げていく。

### (2) 文化祭開幕行事

4月9日（日）に大ホールで「マンドリンオーケストラが描く幻想と物語」を上演する。高知市文化協会に制作を委託し，高知マンドリン土曜日会とゲストによる二部構成の舞台。第一部はマンドリンオーケストラと地元ピアニストとの競演，第二部では『長谷雄卿絵巻による音楽物語「朱雀門」』を演奏し，語り手が雅な世界に誘う。

### (3) 高知市展

5月27日（土）から6月11日（日）の会期でアンデパンダン（公募・無審査）方式により実施する。関連イベントとして，6月4日（日）に小中学生を対象とした「こどもアートまつり あなたダビンチ ぼくピカソ」を開催する。

市展の会期前・会期中に各部門の講習会・研究会を行い，初心者体験の機会や出品者の研鑽の場を提供する。研究会のうち，隔年で実施する講演会は，講師に美術家の黒瀬陽平氏を招く。姉妹都市である北海道北見市との作品交流も引き続き実施する。

### 3 中央公民館事業計画（受託事業）

これまでの事業を継続しながら、市教育委員会と綿密に連携をとり、事業の円滑な推進や事業内容の質的向上に努める。

#### (1) 生涯学習事業

市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しつつ、社会教育、生涯学習に求められるものを把握し、各種講座では現代的課題に即したテーマを扱うことによって、多様な学習機会の提供に努める。

講 座 名
市民学校（春・秋・年末特別・作品展）
市民講座（初夏・秋冬）
いきいきセカンド☆ライフ講座（前後期各3コース）
高知市民の大学（81期・82期、各2コース）
市民映画会（3回）
高知市民頭脳スポーツ大会（5競技）

#### (2) 第67回高知市夏季大学

7月18日（火）から7月29日（土）の日・月曜日を除く10日間、開講する。本年度から日程を繰上げ土曜日午後にも開講し、日曜・月曜を休講とする日程とする。

政治・経済・世界情勢・文化等の幅広い分野から、市民の関心や話題性が高く知名度のある講師を招き、入場者数の増加を図る。

また、大政奉還・明治維新150年や、地球環境問題などをテーマに据え、現代社会のさまざまな課題について市民に学び考える機会を提供する。

#### (3) 貸館事業

中央公民館の運営についての見直しを進めることによって、多様化するニーズに対応できる社会教育の環境づくりを図る。

また、生涯学習サークルなどの利用者にとって利便性が向上したことの周知に努め、利用率の増加のみならず生涯学習の中核拠点としての利活用の促進を目指す。

複合施設としての特徴を活かした大小ホール・ギャラリー等との併用においては、指定管理者と連携し、柔軟な対応をすることにより利用率の増加に努める。



#### 4 横山隆一記念まんが館事業計画(受託事業)

まんが館は、横山隆一の業績を広く顕彰するとともに、高知のまんが文化を継承することによって市民文化の振興に寄与することを目的としている。この目的を実現するため、隆一作品の展示、整理を行うとともに、様々なプログラムにより、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら、知的・創造的な刺激を受ける場を提供するため、常設展示をはじめ、以下の事業を行う。

##### (1) 企画展ほか

開館15周年にあたる29年度は、まんが館の収蔵品を点検・整理し直し、その成果を発表する機会としての収蔵品公開の企画展を行う。

また、平成29年3月からおおむね2年間、県内で開催される「志国高知 幕末維新博」との連携事業として、幕末維新と関わるまんがをテーマにした企画展を行う。

加えて、高知県や民間企業との共催による企画展を開催し、集客に努める。

<b>横山隆一記念まんが館開館15周年記念 横山隆一珍コレクション展(仮)</b>	29. 4. 29(土・祝)～ 8. 27(日)
横山隆一が、自分が面白いと感じたものを集めたコレクションが「珍コレクション」である。収集内容は多彩で、ユーモアに溢れる。また、友人・知人から贈られた物が数多くあり、その幅広い交友関係をうかがい知ることができる。これらの700点以上にわたるコレクションを一挙公開する。また、会期中には、現代の珍コレクター、まんが家のやくみつる氏を招いて、珍コレクション談義を開催予定。	
<b>横山隆一記念まんが館開館15周年記念 「ムーミン絵本の世界展」(予定)</b>	29. 9月～11月の期間のうち 1か月程度
テレビ高知との共催により実施する全国巡回展の高知展。ムーミン・キャラクターズ社公認絵本作家、リーナ&サミ・カーラ夫妻が描いた、オリジナル作品がもつ世界観に独自のユーモアを加えた絵本の下絵原画約80点を展示。さらにトーベ・ヤンソンの絵本や映像とも比較しながら制作過程を紹介する。	
<b>第13回 4コマまんが大賞作品展</b>	29. 12. 2(土)～24(日)
第13回となる「4コマまんが大賞」の入賞作品を展示する。	
<b>「志国高知 幕末維新博」地域イベント 「まんがで読む! 幕末維新」(仮)</b>	30. 1. 13(土)～ 3. 4(日)
まんが王国土佐・推進協議会(高知県)との共催により実施する。高知県のバックアップにより映画制作が決まっている、武市半平太を主人公にしたまんが「サムライせんせい」(黒江S介作)と高知出身の黒鉄ヒロシ作の「新選組」の複製原画を中心に、歴史まんがを紹介する。会期中に関連の講演会を実施予定。「志国高知 幕末維新博」地域イベント等支援事業費補助金申請予定。	
<b>まんが・漫画・マンガ展! 2018</b>	30. 3月～4月で予定
地元のまんが活動を支援することを目的に、高知で活躍するまんがグループ「高知漫画集団」と「高知漫画グループくじらの会」に新作発表の場を提供。一般参加者も交えた描き下ろし競作も実施。会期中には出展者による体験イベント指導やチャリティ似顔絵コーナーも設定する。	

##### (2) 第13回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、全国でも珍しい4コマまんがに限定したまんが賞を平成17年度に創設。本年度で13回目の開催。学校等への周知も含め、まんがの原点である4コマまんがの普及に努める。

<b>作品募集</b>	募集期間:29. 4. 14(金)～ 9. 5(火)予定
ジュニア(小学生以下)、一般(中学生以上)の2部門での募集を行う。	
<b>表彰式</b>	29. 11. 4(土)
「まんさいーこうちまんがフェスティバル2017」で行う予定	

4コマまんが大賞作品の展示	29.12.2(土)~24(日)
入賞作品を「4コマまんが大賞作品展」として展示。	

(3) 『まんさいーこうちまんがフェスティバル2017』

まんさいーこうちまんがフェスティバル2017	29.11.4(土)・5(日)
<p>市民参加型の実行委員会が中心となり企画・運営を行う、「まんさいーこうちまんがフェスティバル2017」。11月3日の「まんがの日」にちなみ、直近の土日に、子どもから大人まで、「みる・かく・あそぶ」をテーマとした中四国最大級のまんが・アニメの祭典で、今年で15回目となる。まんがグッズづくりや声優トークショーなど、さまざまなコーナーを展開。</p> <p>また中心商店街の活性化に寄与するため、商店街全体をエリアとして、まんが・アニメを切り口としたイベントを実施し、「まんが王国・土佐」の受け皿作りの一翼も担っていく予定。</p>	
こまんさい(関連事業)	30.3月上旬開催予定
<p>春先恒例の観光イベント「土佐のおきやく」において「こまんさい」と題して、実行委員会が中心となり、まんさいの関連イベントを実施する。</p>	

(4) まんが体験イベント

子どもたちにまんがに親しんでもらうため、まんがを用いて工作する機会を提供する体験イベントを夏休みや冬休みに行い、まんが文化の担い手を育てる。講師は地元まんが家などに依頼する。

(5) 資料整理事業

横山家から寄贈された約40,000点の資料のうち、企画展で使用する隆一「珍コレクション」の整理に重点を置く。また、4月から新システムに切り替わる収蔵管理システムへのデータ移行作業等を行う他、通常業務として新聞の切り抜き・チラシ・パンフ等まんが関連資料の整理・保存を行う。

(6) その他

- ① 館報『FUKU-FUKU』と年報の発行。
- ② ホームページ、高知市や事業団広報枠の活用及び各情報誌等での広報活動の他、まんが館事業の情報発信を図るため文化・観光施設等とも連携を図る。  
(高知お城下文化施設の会、こうちミュージアムネットワーク他)
- ③ ライブラリーの特設コーナーを時々話題に応じて企画・展開する。
- ④ 来館者増につながる観光イベントへの積極的な参加。
- ⑤ まんが文化に関する講演・講座依頼等への対応。
- ⑥ 全国のまんが及び博物館関係の研修会や連絡会への参加。
- ⑦ 入館者の増加対策として、県外観光客向けの旅行商品の造成に取り組むとともに、28年度末に多言語で整備した、パンフレットや館内案内を活用して、外国人客の集客にも努める。
- ⑧ 学芸員実習生等の受け入れ。



# 収支予算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	2,000	0
基本財産運用利息	2,000	2,000	0
事業収益	156,134,000	155,688,000	446,000
文化事業収益	14,611,000	17,580,000	-2,969,000
文化事業収益	13,421,000	15,970,000	-2,549,000
まんが館事業収益	800,000	1,256,000	-456,000
会費収益	240,000	240,000	0
出版物売払収益	150,000	114,000	36,000
文化事業受託収益	141,523,000	138,108,000	3,415,000
高知市文化祭事業受託収益	7,336,000	6,953,000	383,000
中央公民館事業受託収益	51,461,000	50,407,000	1,054,000
まんが館事業受託収益	43,090,000	52,706,000	-9,616,000
運営管理受託収益	39,636,000	28,042,000	11,594,000
受取補助金等	66,834,000	64,663,000	2,171,000
受取地方公共団体補助金	65,198,000	62,463,000	2,735,000
財団管理運営補助金	5,710,000	4,962,000	748,000
文化事業補助金	49,557,000	47,948,000	1,609,000
文化活動等助成事業補助金	9,931,000	9,553,000	378,000
受取民間助成金	1,636,000	2,200,000	-564,000
事業助成金	1,636,000	2,200,000	-564,000
受取寄付金	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	0
雑収益	1,715,000	1,724,000	-9,000
雑収益	1,715,000	1,724,000	-9,000
運営管理事業雑収益	54,000	105,000	-51,000
中央公民館実習材料販売等雑収益	1,520,000	1,519,000	1,000
まんが館事業雑収益	141,000	100,000	41,000
<b>経常収益計</b>	<b>224,695,000</b>	<b>222,087,000</b>	<b>2,608,000</b>

# 収支予算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	219,826,000	218,104,000	1,722,000
役員報酬	1,896,000	1,862,000	34,000
給料	47,830,000	46,459,000	1,371,000
手当	32,175,000	29,081,000	3,094,000
貸金	15,539,000	15,392,000	147,000
福利厚生費	20,280,000	19,980,000	300,000
食糧費	732,000	473,000	259,000
旅費交通費	10,613,000	5,788,000	4,825,000
通信運搬費	2,145,000	2,173,000	-28,000
減価償却費	2,288,000	2,398,000	-110,000
消耗什器備品費	126,000	0	126,000
消耗品費	3,306,000	2,946,000	360,000
修繕費	494,000	494,000	0
印刷製本費	4,431,000	4,643,000	-212,000
燃料費	118,000	118,000	0
賃借料	11,417,000	10,064,000	1,353,000
広告宣伝費	1,541,000	570,000	971,000
保険料	522,000	492,000	30,000
委託費	33,703,000	44,293,000	-10,590,000
諸謝金	17,877,000	17,646,000	231,000
租税公課	4,968,000	5,767,000	-799,000
負担金	6,815,000	6,486,000	329,000
雑費	1,010,000	979,000	31,000
管理費	6,929,000	6,196,000	733,000
役員報酬	3,222,000	3,224,000	-2,000
給料	483,000	470,000	13,000
手当	840,000	800,000	40,000
貸金	98,000	97,000	1,000
福利厚生費	1,021,000	1,035,000	-14,000
食糧費	4,000	0	4,000
通信運搬費	83,000	65,000	18,000
減価償却費	89,000	100,000	-11,000
消耗品費	16,000	17,000	-1,000
修繕費	10,000	10,000	0
印刷製本費	69,000	69,000	0
燃料費	5,000	5,000	0
賃借料	115,000	111,000	4,000
広告宣伝費	253,000	0	253,000
保険料	104,000	8,000	96,000
委託費	398,000	80,000	318,000
諸謝金	39,000	25,000	14,000
租税公課	4,000	3,000	1,000
負担金	69,000	69,000	0
雑費	7,000	8,000	-1,000
経常費用計	226,755,000	224,300,000	2,455,000
当期経常増減額	-2,060,000	-2,213,000	153,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,060,000	-2,213,000	153,000
一般正味財産期首残高	46,015,112	47,818,291	-1,803,179
一般正味財産期末残高	43,955,112	45,605,291	-1,650,179
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	53,955,112	55,605,291	-1,650,179

# 収支予算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業	法人会計	合計
<b>I</b>	<b>一般正味財産増減の部</b>			
	1 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	基本財産運用益	0	2,000	2,000
	基本財産受取利息	0	2,000	2,000
	基本財産受取利息	0	2,000	2,000
	事業収益	155,004,000	1,130,000	156,134,000
	文化事業収益	13,731,000	880,000	14,611,000
	文化事業収益	12,541,000	880,000	13,421,000
	まんが館事業収益	800,000	0	800,000
	会費収益	240,000	0	240,000
	出版物売払収益	150,000	0	150,000
	文化事業受託収益	141,273,000	250,000	141,523,000
	高知市文化祭事業受託収益	7,336,000	0	7,336,000
	中央公民館事業受託収益	51,461,000	0	51,461,000
	まんが館事業受託収益	43,090,000	0	43,090,000
	運営受託収益	39,386,000	250,000	39,636,000
	受取補助金等	61,124,000	5,710,000	66,834,000
	受取地方公共団体補助金	59,488,000	5,710,000	65,198,000
	財団管理運営補助金	0	5,710,000	5,710,000
	文化事業補助金	49,557,000	0	49,557,000
	文化活動等助成事業補助金	9,931,000	0	9,931,000
	受取民間助成金	1,636,000	0	1,636,000
	事業助成金	1,636,000	0	1,636,000
	受取寄付金	0	10,000	10,000
	文化事業寄付金	0	10,000	10,000
	文化事業寄付金	0	10,000	10,000
	雑収益	1,711,000	4,000	1,715,000
	雑収益	1,711,000	4,000	1,715,000
	運営事業雑収益	50,000	4,000	54,000
	中央公民館実習材料販売等雑収益	1,520,000	0	1,520,000
	まんが館事業雑収益	141,000	0	141,000
	<b>経常収益計</b>	<b>217,839,000</b>	<b>6,856,000</b>	<b>224,695,000</b>

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	219,826,000	0	219,826,000
役員報酬	1,896,000	0	1,896,000
給料	47,830,000	0	47,830,000
手当	32,175,000	0	32,175,000
賃金	15,539,000	0	15,539,000
福利厚生費	20,280,000	0	20,280,000
食糧費	732,000	0	732,000
旅費交通費	10,613,000	0	10,613,000
通信運搬費	2,145,000	0	2,145,000
減価償却費	2,288,000	0	2,288,000
消耗什器備品費	126,000	0	126,000
消耗品費	3,306,000	0	3,306,000
修繕費	494,000	0	494,000
印刷製本費	4,431,000	0	4,431,000
燃料費	118,000	0	118,000
賃借料	11,417,000	0	11,417,000
広告宣伝費	1,541,000	0	1,541,000
保険料	522,000	0	522,000
委託費	33,703,000	0	33,703,000
諸謝金	17,877,000	0	17,877,000
租税公課	4,968,000	0	4,968,000
負担金	6,815,000	0	6,815,000
雑費	1,010,000	0	1,010,000
管理費	0	6,929,000	6,929,000
役員報酬	0	3,222,000	3,222,000
給料	0	483,000	483,000
手当	0	840,000	840,000
賃金	0	98,000	98,000
福利厚生費	0	1,021,000	1,021,000
食糧費	0	4,000	4,000
通信運搬費	0	83,000	83,000
減価償却費	0	89,000	89,000
消耗品費	0	16,000	16,000
修繕費	0	10,000	10,000
印刷製本費	0	69,000	69,000
燃料費	0	5,000	5,000
賃借料	0	115,000	115,000
広告宣伝費	0	253,000	253,000
保険料	0	104,000	104,000
委託費	0	398,000	398,000
諸謝金	0	39,000	39,000
租税公課	0	4,000	4,000
負担金	0	69,000	69,000
雑費	0	7,000	7,000
経常費用計	219,826,000	6,929,000	226,755,000
当期経常増減額	-1,987,000	-73,000	-2,060,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-2,060,000
一般正味財産期首残高			46,015,112
一般正味財産期末残高			43,955,112
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	10,000,000
III 正味財産期末残高			53,955,112

資金調達及び設備投資の見込みについて  
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1. 資金調達の見込みについて

期中に借り入れの予定はありません。

2. 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以上



# 資金収支予算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

## 1 収入の部

(単位:円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
<b>1 基本財産運用収入</b>	<b>2,000</b>	<b>2,000</b>	<b>0</b>	
1 基本財産運用収入	2,000	2,000	0	
1 基本財産利息	2,000	2,000	0	
<b>2 事業収入</b>	<b>156,234,000</b>	<b>155,788,000</b>	<b>446,000</b>	
1 文化事業収入	14,611,000	17,580,000	-2,969,000	
1 文化事業収入	13,421,000	15,970,000	-2,549,000	
2 まんが館事業収入	800,000	1,256,000	-456,000	
3 会費収入	240,000	240,000	0	
4 出版物売払収入	150,000	114,000	36,000	
2 文化事業受託収入	141,623,000	138,208,000	3,415,000	
1 高知市文化祭事業受託収入	7,336,000	6,953,000	383,000	
2 中央公民館事業受託収入	51,461,000	50,407,000	1,054,000	財団職員人件費含む
3 まんが館事業受託収入	43,090,000	52,706,000	-9,616,000	〃
4 運営受託収入	39,736,000	28,142,000	11,594,000	〃
<b>3 補助金収入</b>	<b>66,834,000</b>	<b>64,663,000</b>	<b>2,171,000</b>	
1 地方公共団体補助金収入	65,198,000	62,463,000	2,735,000	
1 財団管理運営補助金収入	5,710,000	4,962,000	748,000	〃
2 文化事業補助金収入	49,557,000	47,948,000	1,609,000	〃
3 文化活動等助成事業補助金収入	9,931,000	9,553,000	378,000	〃
2 民間助成金収入	1,636,000	2,200,000	-564,000	
1 事業助成金	1,636,000	2,200,000	-564,000	
<b>4 寄付金収入</b>	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>	<b>0</b>	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	0	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	0	
<b>5 雑収入</b>	<b>1,715,000</b>	<b>1,724,000</b>	<b>-9,000</b>	
1 雑収入	1,715,000	1,724,000	-9,000	
1 運営管理事業雑収入	54,000	105,000	-51,000	
2 中央公民館実習材料販売等雑収入	1,520,000	1,519,000	1,000	
3 まんが館事業雑収入	141,000	100,000	41,000	
<b>当期収入合計 (A)</b>	<b>224,795,000</b>	<b>222,187,000</b>	<b>2,608,000</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>19,750,945</b>	<b>18,736,175</b>	<b>1,014,770</b>	
<b>合 計 (B)</b>	<b>244,545,945</b>	<b>240,923,175</b>	<b>3,622,770</b>	

## 資金収支予算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

### 2 支出の部

(単位:円)

科 目	当年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
<b>1 事業費支出</b>	<b>217,523,000</b>	<b>215,619,000</b>	<b>1,904,000</b>	
役員報酬支出	1,896,000	1,862,000	34,000	
給料支出	47,830,000	46,459,000	1,371,000	
手当支出	32,175,000	29,081,000	3,094,000	
貸金支出	15,539,000	15,392,000	147,000	
福利厚生費支出	20,280,000	19,980,000	300,000	
食糧費支出	732,000	473,000	259,000	
旅費交通費支出	10,613,000	5,788,000	4,825,000	
通信運搬費支出	2,145,000	2,173,000	-28,000	
消耗什器備品費支出	126,000	0	126,000	
消耗品費支出	3,306,000	2,946,000	360,000	
修繕費支出	494,000	494,000	0	
印刷製本費支出	4,416,000	4,556,000	-140,000	
燃料費支出	118,000	118,000	0	
賃借料支出	11,417,000	10,064,000	1,353,000	
広告宣伝費支出	1,541,000	570,000	971,000	
保険料支出	522,000	492,000	30,000	
委託費支出	33,703,000	44,293,000	-10,590,000	
諸謝金支出	17,877,000	17,646,000	231,000	
租税公課支出	4,968,000	5,767,000	-799,000	
負担金支出	6,815,000	6,486,000	329,000	
雑費支出	1,010,000	979,000	31,000	
<b>2 管理費支出</b>	<b>6,840,000</b>	<b>6,096,000</b>	<b>744,000</b>	
役員報酬支出	3,222,000	3,224,000	-2,000	
給料支出	483,000	470,000	13,000	
手当支出	840,000	800,000	40,000	
貸金支出	98,000	97,000	1,000	
福利厚生費支出	1,021,000	1,035,000	-14,000	
食糧費支出	4,000	0	4,000	
通信運搬費支出	83,000	65,000	18,000	
消耗品費支出	16,000	17,000	-1,000	
修繕費支出	10,000	10,000	0	
印刷製本費支出	69,000	69,000	0	
燃料費支出	5,000	5,000	0	
賃借料支出	115,000	111,000	4,000	
広告宣伝費支出	253,000	0	253,000	
保険料支出	104,000	8,000	96,000	
委託費支出	398,000	80,000	318,000	
諸謝金支出	39,000	25,000	14,000	
租税公課支出	4,000	3,000	1,000	
負担金支出	69,000	69,000	0	
雑費支出	7,000	8,000	-1,000	
<b>3 予備費支出</b>	<b>100,000</b>	<b>100,000</b>	<b>0</b>	
予備費支出	100,000	100,000	0	
<b>当期支出合計 (C)</b>	<b>224,463,000</b>	<b>221,815,000</b>	<b>2,648,000</b>	
<b>当期収支差額 (A)-(C)</b>	<b>332,000</b>	<b>372,000</b>	<b>-40,000</b>	
<b>次期繰越収支差額 (B)-(C)</b>	<b>20,082,945</b>	<b>19,108,175</b>	<b>974,770</b>	